

(限 内 部)

海軍公報

(部内限)第三千八百八十六號

海軍大臣官房

昭和十六年九月一日(月)

○令 達

官房機密第五四〇八號ノ二
佛印泰國境劃定委員會帝國海軍委員團規程中左ノ通改正ス

昭和十六年九月一日

海軍大臣

別表中「兵科特務士官、准士官 一人」及「兵曹(特修兵適宜(暗號))二人」ヲ削ル
兵(掌電信兵) 五人

(昭和十六年六月二十一日海軍公報本欄参照)

官房機密第七九九一號

昭和十六年九月一日

海軍大臣

各鎮守府司令長官殿

練習艦艇配當ノ件中改正ノ件訓令

昭和十五年官房機密第七四四三號別表中左ノ通改正ス

海軍公報(部内限)第三千八百八十六號

昭和十六年九月一日

二四五

横須賀海軍砲術學校乃至横須賀海軍航空隊ノ項中「第四驅逐隊」ヲ「野分 舞風」ニ改ム
(昭和十五年十一月十五日海軍公報(部内限)参照)

官房機密第七九九二號

昭和十五年官房機密第六七八六號中左ノ通改正ス

昭和十六年九月一日

海軍大臣

第十二航空戰隊

佐世保鎮守府

ヲ

第十二航空戰隊

佐世保鎮守府

ニ改ム

第二十二航空戰隊

佐世保鎮守府

(昭和十五年十月十五日及昭和十六年四月十日本欄参照)

○辭 令

0041

海軍省事務ヲ囑託ヲ解ク

遞信局書記 飯村 弘造

同 柳田 藤平

海軍省事務ヲ囑託ス(以上^{七九〇}海軍省)

遞信局 田中 房雄

海軍省事務ヲ囑託ヲ解ク

同 寺田 要

海軍省事務ヲ囑託ス(以上^{七九〇}同)

遞信局書記 住谷 八次郎

海軍省事務ヲ囑託ヲ解ク

同 小倉 信次郎

海軍省事務ヲ囑託ス(以上^{七九〇}同)

拓務技師 加藤 勇太郎

海軍省事務ヲ囑託ス(以上^{七九〇}同)

高見 二郎

(各通)

今井 富之助

渡邊 壽郎

海軍省事務ヲ囑託シ部内限奏任官待遇トス(以上^{七九〇}同)

村上 俊雄

海軍省事務ヲ囑託シ部内限奏任官待遇トス

田邊 耕三

土井 章

軍令部ニ於ケル調査事務ヲ囑託シ部内限奏任官待遇トス

海軍特務中尉 長嶋 留藏

海軍航空技術廠支廠爆彈部ニ於ケル事務ヲ囑託シ報酬年額七百貳拾圓ヲ給ス(以上^{七九〇}同)

海軍機關中佐 鈴木 俊郎

第二課勤務ヲ命ス(以上^{七九〇}海軍省軍需局)

海軍主計兵曹長 畠中 加藏

高雄海軍航空隊殘留隊ノ給與及其他ノ經費支拂ノ爲艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ命ス

海軍主計中尉 谷川 宏

右同時分任出納官吏ヲ免ス(以上^{七九〇}支出官 海軍省經理局長)

海軍主計中尉 嶋田 金一

艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ免ス(以上^{七九〇}同)

海軍主計少佐 榎原 傳

軍艦伊良湖艦裝員ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前

渡官吏ヲ命ス

海軍主計特務中尉 庄山 誠

海軍主計若應艦裝員ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前

0042

渡官吏ヲ命ス(以上九名同)

海軍施設本部第一部部长兼第四海軍建築部部長海軍技師 塚本精太郎

主トシテ兼務應ニ於テ服務スヘシ(ハナハシ海軍施設本部)

○ 雜 款

○將旗一時移揚
第十七戰隊司令官ハ八月二十八日將旗ヲ一時巖島ヨリ橋立ニ移揚セリ

○代將旗移揚
第十二航空戰隊司令官ハ八月二十三日代將旗ヲ一時富士川丸ニ移揚、同二十四日神川丸ニ復歸セリ

○司令驅逐艦一時變更
第十五驅逐隊司令ハ八月二十八日司令驅逐艦ヲ一時早潮ヨリ黒潮ニ變更セリ

○郵便物發送先
當隊宛郵便物ハ自今左記ニ依リ發送相成度

記
司令宛 早潮
但シ九月二日迄ニ到達見込ノモノハ 黒潮
機關長宛 親潮

軍醫長宛
主計長宛

黒潮
夏潮
(第十五驅逐隊)

○事務所移轉
紀伊防備隊(假稱)設立準備事務所ハ九月一日和歌山縣日高郡山良村ニ移轉セリ

○訂正
本月二十五日通牒欄中主計中尉尾形典男ヲ「P九三」ノ下ニ同富永哲夫「P一〇〇〇二」ヲ脱ス

海軍公報(部内限)第三千八百八十六號

昭和十六年九月一日

二四七

0043

○艦船所在

指[▲]印[▲]ハ[▲]ハ[▲]ノ[▲]
指[▲]定[▲]ヲ[▲]要[▲]セ[▲]ズ

九月一日午前十時

【横須賀】

春日▲、劍埼▲、山城▲、神威、赤城、
沖島、國後、陸奥、▽五十鈴、□高雄、
瑞穂

□汐風、帆風、滿潮、曙、隴、野分、舞風、
萩風▲、朝風、旗風、□村雨、夕立、
五月雨、春雨

伊六、伊九、□伊一八、伊一九、伊二三、
伊三二

【長浦】

津輕▲(伊三三)▲(伊三三)▲(伊三七)▲
伊三、伊一、伊三、▽伊七、伊二〇、伊二四

【石川島】

大潮

【横濱】

朝潮、荒潮
(筑紫)▲(驅潜三)▲

【浦賀】

(秋雲)▲

【館山】

澤風

【大湊】

石垣、驅潜一五、驅潜一三、驅潜一四

【新潟】

隱戸

淺間▲、八雲▲、鬼怒、阿武隈、摩耶、加古、
古鷹、大井、▽大鯨、▽熊野、三隈、
最上、鈴谷、▽龍驤、▽神通

黒潮、夏潮、□初雪、白雪、吹雪、□夕霧、
朝霧、天霧、狹霧、□吳竹、早苗、若竹

初風、□雪風、時津風、天津風
□呂五七▲、呂五八▲、呂五九▲、呂六四、伊八、
伊五三▲、伊五四▲、伊五五▲、伊七〇、伊六八、
伊七三、伊七一、伊七三、▽伊五六、伊五八、
伊六九、伊五二

□掃一三、掃一四、掃一五

驅潜二〇、驅潜二一
哨四六▲、哨三三、哨三三、哨三四、哨三五
樞野、石廊、尻矢、室戸、明石、鳴戸

【大阪】

矢風

【神戸】

瑞鶴▲(伊良湖)▲(伊二〇)▲(伊二五)▲
伊三▲(伊四)▲(伊一)▲(秋津洲)▲
(驅潜一九)▲(驅潜三三)▲(若鷹)▲

【相生】

早潮、親潮

【因島】

伊六〇▲、伊六六

【佐伯】

那珂、驅潜特五二▲、驅潜特五二▲、驅潜特五三▲
哨三一

【舞鶴】

吾妻▲、龍田、▽利根、筑摩
薄雲▲

【佐世保】

呂三四▲、呂六三、呂六八
掃一九
哨三六▲、哨三七▲
(夕雲)▲(秋月)▲
加賀、飛龍、霧島、▽妙高、羽黒、北上、
山良

0044

▽白露、有明、夕暮、時雨、▽白雲、東雲、叢雲、▽若葉、初霜、子日、初春、望月、睦月、卯月

▽呂三〇、▽呂三一、▽呂三二、▽呂三三、▽呂三六、▽呂六二、▽呂六三、▽呂六四、▽呂六五、▽呂六六、▽呂六七、▽伊五九、▽伊六一、▽伊六二、▽伊六四、▽驅潛一〇、▽驅潛一六、▽驅潛二二、▽哨三九、▽哨三八

敷島、野島

【鎮海】(伊二四) (伊二九) (伊三九) ▲

▽驅潛一六、▽驅潛一七、▽驅潛一八

【作業地】▽出雲、▽宇治、安宅、二見、伏見、比良、熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、岡田、▽足柄、八丈、嵯峨、▽橋立、磐手、▽香椎、占守、▽長門、▽日向、伊勢、扶桑、▽比叡、金剛、榛名、▽青葉、衣笠、▽川内、▽鳳翔、瑞鳳、鳥海、愛宕、▽長良、球摩、殿島、八重山、▽名取、▽長鯨、初鷹、白鷹、蒼鷹、▽鹿島、天龍、▽夕張、▽迅鯨、▽多摩、木曾、▽香取、▽翔鶴、▽蒼龍、勝力、駒橋、千代田、能登呂、栗、梅、蓮、刈萱、▽秋風、太刀風、羽風、▽春風、松風、▽文月、阜月、水無月、長月、▽曉、響、雷、▽潮、連、▽綾波、磯波、敷波、浦波、▽夏雲、峯雲、朝雲、山雲、▽霞、不知火、霞、陽炎、▽海風、江風、山風、涼風、▽谷風、浦風、磯風、濱風

【航海中】

▽沖風、(八月二十六日作業地發—横須賀—)
▽常磐、(八月二十七日横須賀發—作業地—)
▽伊二三、(八月二十七日作業地發—横須賀—)
▽襟裳、(八月二十七日德山發—横須賀—)
▽掃一六、(八月二十九日吳發—笠戸—)
▽千歲、(八月三十日作業地發—佐世保—)
▽那智、(八月三十一日佐世保發—長崎—)

▽驅潛一、▽驅潛二、▽驅潛三、▽驅潛四、▽驅潛五、▽驅潛六、▽驅潛七、▽驅潛八、▽驅潛九、宗谷、攝津、佐多、鶴見、大泊、知床、朝日、間宮、早鞆

▽伊三三、▽伊三六、▽伊三九、▽伊四一、▽伊四二、▽伊四三、▽伊四四、▽伊四五、▽伊四六、▽伊四七、▽伊四八、▽伊四九、▽伊五〇、▽伊五一、▽伊五二、▽伊五三、▽伊五四、▽伊五五、▽伊五六、▽伊五七、▽伊五八、▽伊五九、▽伊六〇、▽伊六一、▽伊六二、▽伊六三、▽伊六四、▽伊六五、▽伊六六、▽伊六七、▽伊六八、▽伊六九、▽伊七〇、▽伊七一、▽伊七二、▽伊七三、▽伊七四、▽伊七五、▽伊七六、▽伊七七、▽伊七八、▽伊七九、▽伊八〇、▽伊八一、▽伊八二、▽伊八三、▽伊八四、▽伊八五、▽伊八六、▽伊八七、▽伊八八、▽伊八九、▽伊九〇、▽伊九一、▽伊九二、▽伊九三、▽伊九四、▽伊九五、▽伊九六、▽伊九七、▽伊九八、▽伊九九、▽伊一〇〇

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 號外

昭和十六年九月一日(月)

海軍大臣官房

○ 通 牒

海人第一二九號

昭和十六年八月三十日

海軍省 人事局

關係各廳御中

恩給、敍勳關係履歷書ノ記載方ニ關スル件通知

昭和十六年五月一日以後ノ事變地勤務加算ニ關スル首題ノ件ハ左記ノ例ニ依リ取計相成度

記

一、艦船乗組ノ場合ノ例

(恩給年敍勳年加算調書足柄ノ部抄)

| 昭和 | 加算 始期(右) 終期(左) | | 發着地名 | 行 先 | 任 務 | 加算率 | | 記 事 |
|--------|-------------------|----|--------|------|-----|-----|--|-----|
| | 恩給 | 敍勳 | | | | | | |
| 五、二、二七 | 基 | 隆 | 南支中支方面 | 戰地勤務 | 三月 | 三月 | | |
| 六、三、二四 | 高 | 雄 | 南支方面 | | 三月 | 三月 | | |
| 六、三、二七 | 同 | 公 | 同 | | | | | |
| 四、二、一〇 | 馬 | 公 | | | | | | |

海軍公報 (部内限) 號外

0046

| | | | | | | |
|------|----|---|-------|----|----|-----|
| 四、一七 | 同 | 同 | 同 | 三月 | 三月 | |
| 五、九一 | ヨリ | 同 | 事變地勤務 | 二月 | 二月 | 基隆着 |

右ニ對スル

(イ) 恩給關係履歷書ノ記載方

昭和十五年十二月七日 基隆發南支中支方面戰地勤務

足柄

同 十六年五月一日 ヨリ五月九日迄事變地勤務

同

(ロ) 敘勳具申書ニ添附スル履歷書ノ記載方

| 年 | 月 | 日 | 任 | 免 | 賞 | 罰 | 資格 | 在職年數 | 通算 |
|-------|-----|-----|-----------|---|---|---|----|------|------|
| 昭和十五年 | 十二月 | 七日 | 軍艦足柄ニテ | | | | 奏任 | 五月 | 一年三月 |
| 同 十六年 | 四月 | 三十日 | 南支方面戰地勤務 | | | | | | |
| | 五月 | 九日 | 同 艦ニテ | | | | 同 | 一月 | 二月 |
| | | | 南支方面事變地勤務 | | | | | | |

二、事變地ニ在ル艦船部隊ニ赴任シ又ハ其レヨリ内地ニ歸還シタル場合ノ例

(經歷)

昭和十六年六月三十日 上海海軍特別陸戰隊勤務ヲ命ス

同 一日 佐世保發 七月一日入隊

八月十日 第一遣支艦隊司令部附ヲ命ス

同日 退隊 八月十五日於漢口安宅ニ乗艦
 九月十五日 佐世保海兵團入團ヲ命ス
 十月一日 上海發 十月二日長崎へ歸着

右ニ對スル

(イ) 恩給關係履歷書ノ記載方

昭和十六年六月三十日 上海海軍特別陸戰隊勤務ヲ命ス

同日 ヨリ八月九日迄中支方面事變地勤務

八月十日 第一遣支艦隊司令部附(安宅)ヲ命ス

同日 ヨリ十月二日迄中支方面事變地勤務

上海海軍特別陸戰隊

安宅

(ロ) 敘勳具申書ニ添付スル履歷書ノ記載方

| 年 | 月 | 日 | 任 | 免 | 賞 | 罰 | 資格 | 在職年數 | 通算 |
|-------|----|-----|-------------|---|------|-------|----|------|----|
| 昭和十六年 | 六月 | 三十日 | 上海海軍特別陸戰隊ニテ | | 中支方面 | 事變地勤務 | 判任 | 三月 | 六月 |
| | 八月 | 九日 | 第一遣支艦隊司令部ニテ | | | | | | |
| | 八月 | 十日 | (軍艦安宅) | | | | | | |
| | 十月 | 二日 | | | 同 | 同 | 同 | 二月 | 四月 |

(備考)

一 昭和十六年五月一日以後ノ事變地勤務加算ハ昭和十三年内閣告示第四號第二支那事變ノ部第三項

及同十五年内閣告示第十八號第三項ノ規定ニ依リ支那、佛領印度支那及各其ノ沿海ニ在リテ危險ヲ顧ミズ職務ヲ以テ勤務シタル公務員ニ對シ恩給法第三十三條ヲ適用シテ加算セラルルモノトス

恩給法第三十三條ノ規定ニ依ル加算ハ當該地域ニ在リタル期間ニ付テノミ爲サレ内國トノ往復間ハ外國鎮戍加算トシテ處理セラルル例ナルモ今次ノ事變地勤務加算ニ付テハ左ノ場合ニ限り之ヲ内國ヲ離レタル日ニ事變地ニ到着シ又ハ内國ニ歸着シタル日ニ事變地ヲ離レタルモノトシテ處理シ差支ナキモノトス

- (一) 事變地ニ向ケ出發ノ場合内國港灣ヲ離レタル日ニ概ネ事變地（海域）ニ入りタルトキ
- (二) 事變地ヨリ歸還ノ場合概ネ事變地（海域）ヲ離レタル日ニ内國港灣ニ歸着シタルトキ
- (三) 内國ヲ離レタル日ト事變地（海域）ニ到着シタル日又ハ事變地ヲ離レタル日ト内國歸着ノ日ガ同月内ナルトキ

二 本件ハ恩給又ハ敍勳ニ關シ部外ニ提出スル履歷書ノ記載方ヲ示シタルモノナル處部内取扱ニ關シテハ出發、歸着ノ年月日及地名ヲ明確ニ記録シ置ク要アルヲ以テ海軍准士官以上履歷書及身上取扱規則又ハ海軍文官身上取扱規則ニ依ル履歷書若ハ海軍下士官兵履歷表ニ於ケル記載方ハ戰地勤務加算ノ例ニ依ルモノトス

尙昭和五年軍務一第一八一號ニ依ル通報ニ付テハ戰地勤務加算ノ例ニ依リ内國出發、歸着ノ年月日

0049

及地名ヲ記載スルノ外爾今「任務」欄ノ下ニ備考欄ヲ設ケ事變地着發月日、地名其ノ他參考トナル
ベキ事項ヲ記載スルモノトス

(參照)

昭和五年八月八日軍務一第一八一號軍務局照會

(註)會計法規類集三卷
五三七頁ニ掲出シアリ

艦船(雜役船ノ除ク)ノ恩給年加算ニ關シ恩給法ニ依リ加算セラルル事項發生シタル際ハ始期終期毎ニ其ノ都度左記
ニ依リ速ニ通報相成度

記

| 艦船名 | 始期年月日 | | 着發地名 | 行先 | 任務 |
|-----|-----------|----------|------|------|------|
| | 終期 | 年月日 | | | |
| (楨) | (五年七月二十日) | (五年八月三日) | (旅順) | (龍口) | (外鎮) |
| | | | (旅順) | | (國) |

(括弧内ハ例ヲ示ス)

0050

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千八百八十七號

昭和十六年九月二日 (火)
海軍大臣官房

○ 令 達

官房第四六四七號
横須賀海軍工廠保管中ノ軍艦愛宕還納内火艇一隻ヲ雜
役船ニ編入シ其ノ公稱番號、船種、所屬等ヲ左ノ通定

昭和十六年九月二日

海軍大臣

| | | | | | |
|------|-------------|--------------|----------|---------------------|---|
| 公稱番號 | 船種 | 所屬 | 定數 | 記 | 事 |
| 第二六號 | 内火艇 (十)米 | 横須賀海軍 港務部 | 臨時 附屬 | 軍艦愛宕還納ノモノ (M二二六) | |

○ 通 牒

航本機密第八九一三號

昭和十六年九月一日

海軍省軍務局長
海軍航空本部總務部長

關係各廳長殿

飛行機使用狀況調ニ關スル件照會

首題ノ件別紙様式ニ依リ調製本月十五日迄ニ當部ニ送
付相成度

(別紙添)

軍需燃第三五號

昭和十六年九月一日

海軍省軍需局長

關係各廳長殿

廢燃料及廢潤滑油ノ品名統一ニ關スル件

通牒

首題物品ニ關シ各艦船部隊ヨリ返却、還納スル場合之
ガ品名區々ニシテ受領應ニ於テ現品整理上困難ヲ感ズ
ルヲ以テ左記ノ如ク品名統一致候條御了知相成度

記

廢航空揮發油 (航空揮發油トシテ使
用不可能ナル廢油)

廢航空礦油 (航空礦油トシテ使用不可
能又ハ再生ヲ要スル廢油)

海軍公報 (部内限) 第三千八百八十七號

昭和十六年九月二日

二五

0051

廢カストル油 (カストル油トシテ使用不可)
能又ハ再生ヲ要スル廢油)
廢 礦 油 (航空礦油以外ノ潤滑油類ニシテ所要日)
的ニ使用不可能又ハ再生ヲ要スル廢油)

参照 昭和十四年軍需機務第七號(廢替品燃料取扱規則四〇一頁)
及昭和十五年軍需燃第八四號(十月二十二日部内限公報)

○ 辭 令

海軍技術會議議員海軍少將 河 瀬 四 郎

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス

海軍艦政本部造船監督官 兼造兵監督官海軍大佐 及 川 鉄 五 郎

東京監理官ヲ命ス

主トシテ勞務ニ關シ監理長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ

海軍艦政本部造兵監督官兼海軍航空本部造兵監督官海軍造兵少佐 寺 田 重 義

東京監理官ヲ命ス

東京監理官ヲ命ス

海軍航空本部出仕兼造兵監督官海軍造兵大尉 宮 永 祐 四 郎

東京監理官ヲ命ス

東京監理官ヲ命ス

海軍主計中佐 初 見 盈 五 郎

購買名簿調査委員會委員ヲ免ス

海軍主計少佐 阿 部 金 繁

岩 本 英 太 郎

購買名簿調査委員會委員ヲ命ス(以上ハ海軍省)
在加館附武官事務所ニ於ケル事務囑託ヲ解ク(八月二日軍令部)

海軍少佐 石 川 健 逸

第一課勤務ヲ命ス

海軍大尉 牟 田 靜 雄

第二課勤務ヲ命ス(以上ハ海軍省人事局)

海軍技手 津 田 兼 一

在八幡首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ

同 開 德 如 雪

技術部第一課勤務ヲ命ス

在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(以上ハ海軍航空本部)

東京軍法會議附屬海軍南警備府附海軍警査 依 田 正 信

主トシテ兼務應ニ於テ服務スヘシ(海軍東京軍法會議首席法務官)

高等軍法會議附屬第一遣支隊隊軍法會議附屬海軍警査 大 沼 竹 治

主トシテ兼務應ニ於テ服務スヘシ(高等軍法會議)

主トシテ兼務應ニ於テ服務スヘシ(高等軍法會議)

0052

首席法務官)

○ 雜 款

○將旗復歸
第四潜水戦隊司令官ハ八月二十八日將旗ヲ伊號第五十八潜水艦ヨリ伊號第五十六潜水艦ニ復歸セリ

○旗艦變更
第一水雷戦隊司令官ハ七月十七日旗艦ヲ曉ニ變更セリ
第二潜水戦隊司令官ハ九月一日旗艦ヲ伊號第七潜水艦ニ變更セリ

○事務所設置
億洋丸艦裝員事務所ヲ八月二十九日大阪市大阪鐵工所櫻島工場内ニ設置シ事務ヲ開始セリ
伊良湖艦裝員事務所ヲ神戸市湊東區東川崎町三丁目川崎重工業株式會社内ニ設置セリ

海軍公報(部内限)第三千八百八十七號 昭和十六年九月二日

一一五三

0053

(別紙)

飛行機使用状況調

自昭和十五年十一月十五日
至昭和十六年八月三十一日

(昭和十六年九月二日海軍公報(部内限))

| 年 月 | 機 種 | 使 用 燃 料 | | 總 飛 行 時 數 | 操 縱 者 (副 操 者 一 人 一 月 合 計 平 均 飛 行 時 數) | 記 事 |
|--------|--------|------------------|-----------------------------|-----------------------|--|--------|
| | | 品 種 | 總 消 費 量 (立) | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

(備考)

- 一、本使用状況調ハ各月ニ分チ調製ノコト
- 二、昭和十五年十一月ハ十五日以降半月分(概略)ヲ掲記ノコト
- 三、學生、練習生及大型機特別教育等被教育者ノ分ハ別ニ記載ノコト

0054

○艦船所在 ▲印ハ「ハカ」ノ指定ヲ要セズ

九月二日午前十時

【横須賀】春日▲、劍埼▲、山城▲、神威、赤城、
 沖島、國後、陸奥、五十鈴、口高雄、
 瑞穂、阿武隈
 伊沙風、帆風、滿潮、曙、隴、野分、舞風、
 萩風▲、朝風、旗風、口村雨、夕立、
 五月雨、春雨、朝潮
 伊六、伊九、伊二八、伊一九、伊三三、
 伊二二
 伊二 (津輕)▲ (伊三)▲ (伊三三)▲ (伊三七)▲
 【長浦】風▲
 伊二、伊一、伊三、伊七、伊一〇、伊二三、
 伊二四、哨一▲、哨二▲
 【石川島】大潮
 荒潮
 横濱 (筑紫)▲ (驅潜三)▲
 浦賀 (秋雲)▲
 館山 澤風
 大湊 石垣
 驅潜一五、驅潜二三、驅潜二四
 新潟 隱戸
 吳 淺間▲、八雲▲、鬼怒、摩耶、加古、古鷹、
 大井、大鯨、熊野、三隈、最上、鈴谷、
 龍驤、神通
 黒潮、夏潮、夕霧、朝霧、天霧、狹霧、

伊吳竹、早苗、若竹、口雪風、時津風、
 天津風、浦波
 呂五七▲、呂五八▲、呂五九▲、呂六四、伊八、
 伊五三▲、伊五四、伊五五▲、伊七〇、伊六八、
 伊七二、伊七一、伊七三、伊七四、伊七五、
 伊五六、伊五八、伊六九、伊五二
 掃一三、掃一四、掃一五
 驅潜三〇、驅潜三一
 哨四六▲、哨三六、哨三三、哨三四、哨三五
 樫野、石廊、尻矢、室戸、明石、鳴戸、
 鶴見
 日進 (伊二七)▲ (伊三五)▲ (伊七六)▲
 矢風
 伊五七
 【大 阪】
 神 戶 瑞鶴 (伊良湖)▲ (伊一〇)▲ (伊一五)▲
 伊三一▲ (伊四一)▲ (伊一一)▲ (秋津洲)▲
 因 生 (驅潜一九)▲ (驅潜三三)▲ (若鷹)▲
 早潮、親潮
 伊六〇▲、伊六六
 那珂
 驅潜特五一▲、驅潜特五二▲、驅潜特五三▲
 哨三一
 伊一六
 【舞 鶴】 吾妻▲、龍田、利根、筑摩
 薄雲▲
 呂三四▲、呂六三、呂六八
 掃一九
 哨三六▲、哨三七▲

0055

海軍公報 (部内限) 第三千八百八十七號 昭和十六年九月二日

一五五

【佐世保】

(夕雲) ▲(秋月) ▲
加賀、飛龍、霧島、妙高、羽黒、北上、
由良、千歳
白露、有明、夕暮、時雨、白露、東雲、
叢雲、若葉、初霜、子日、初春、望月、
陸月、卯月、沖風

呂三〇 ▲ 呂三二 ▲ 呂三三 ▲ 呂三三 ▲ 呂六〇、
呂六一 ▲ 呂六二 ▲ 呂六五、呂六六、呂六七、
伊五九 ▲ 伊六一、伊六二、伊六四
驅潛〇、驅潛一、驅潛二、
哨三九、哨三八
敷島 ▲ 野島
那智

【長崎】

【古江】

【鎮海】

【作業地】

峯風
那智
驅潛一六、驅潛一七、驅潛一八
出雲、宇治、安宅、二見、伏見、比良、
熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、岡田、
足柄、八丈、嵯峨、橋立、磐手、香椎、
占守、長門、日向、伊勢、扶桑、
比叡、金剛、榛名、青葉、衣笠、川内、
鳳翔、瑞鳳、鳥海、愛宕、長良、球摩、
嚴島、八重山、名取、長鯨、初鷹、
白鷹、蒼鷹、鹿島、天龍、夕張、迅鯨、
多摩、木曾、香取、翔鶴、蒼龍、
勝力、駒橋、千代田、能登呂、
栗、梅、蓮、刈萱、秋風、太刀風、羽風、

【航海中】

【常磐】

襟裳 (八月二十七日横須賀發一作業地へ)
掃二六 (八月二十九日吳發一笠戸へ)
初風 (八月三十一日吳發一大阪へ)
浦風、磯風 (一日作業地發一吳へ)

春風、松風、文月、皐月、水無月、長月、
曉、響、雷、電、湖、漣、綾波、磯波、
敷波、夏雲、峯雲、朝雲、山雲、初雪、
白雪、吹雪、霰、不知火、霞、陽炎、
海風、江風、山風、涼風、谷風、濱風、
朝風、追風、疾風、夕風、如月、彌生、
神風、沼風、野風、波風、菊月、夕月、
夕風、三日月
友鶴、鴻、隼、鴨、雁、雉、真鶴、初雁、
友鶴、千鳥、鳩、鷺
伊一、伊二、伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、伊九、伊一〇、伊一一、伊一二、伊一三、伊一四、伊一五、伊一六、伊一七、伊一八、伊一九、伊二〇、伊二一、伊二二、伊二三、伊二四、伊二五、伊二六、伊二七、伊二八、伊二九、伊三〇、伊三一、伊三二、伊三三、伊三四、伊三五、伊三六、伊三七、伊三八、伊三九、伊四〇、伊四一、伊四二、伊四三、伊四四、伊四五、伊四六、伊四七、伊四八、伊四九、伊五〇、伊五一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六三、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊七四、伊七五、伊七六、伊七七、伊七八、伊七九、伊八〇、伊八一、伊八二、伊八三、伊八四、伊八五、伊八六、伊八七、伊八八、伊八九、伊九〇、伊九一、伊九二、伊九三、伊九四、伊九五、伊九六、伊九七、伊九八、伊九九、伊一〇〇

0056

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千八百八十八號

昭和十六年九月三日(水)

海軍大臣官房

○ 通 牒

艦本機密第一號ノ八三二九

昭和十六年九月二日

海軍艦政本部長

横須賀、吳、佐世保、舞鶴 海軍工廠長殿

射撃用假製砲口覆及水力原動機用潤滑油等材料供給ノ件通牒

第一戦隊、第一艦隊及第二艦隊艦船用トシテ首題材料左記ニ依リ供給スベシ

記

一、供給標準量

(イ) 射撃用假製砲口覆 (一門ニ付)

| | | | |
|-------|------------|-------|--------|
| 四十糶砲 | 帆布又ハ古帆布(米) | 麻綱(米) | 帆縫糸(米) |
| 一〇〇 | 一〇〇 | 三〇 | 三〇〇 |
| 三十六糶砲 | 一〇〇 | 二五 | 二五〇 |

| | | | |
|------|-----|----|-----|
| 二十糶砲 | 四・〇 | 一五 | 一〇〇 |
| 十五糶砲 | 三・五 | 一二 | 九〇 |
| 十四糶砲 | 三・〇 | 一二 | 八〇 |

(ロ) 帆布ハ三號乃至七號帆布供給ノコト
水力原動機用潤滑油 (一ヶ砲塔ニ付)

四十糶砲 三〇立
三十六糶砲 二五立
但シ「モーターグリース」トシテ調合セルモノ供給ノコト

(ハ) 其ノ他 (一艦分)

一號又ハ二號外部鍍油 艦營需品定額表定數ノ約一割

古木綿生木綿等ノ手入材料 適宜
但シ艦營需品定額表ト別途供給ノコト

二、供給廳

艦船在籍鎮守府ノ海軍工廠

三、供給時機

海軍公報 (部内限) 第三千八百八十八號

昭和十六年九月三日

一一五七

0057

第一項供給標準量ノ約半量

昭和十六年九月三十日迄
残り約半量
昭和十七年三月三十一日迄

四、費目

軍事費造船造兵及修理費、造兵費、修理(砲)別途
配付豫算内支辨トス

○ 辭令

第二遣支艦隊ニ於ケル事務囑託ヲ解キ南遣艦隊ニ於ケル事務ヲ囑託ス
但シ報酬年額四千參百貳拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス(ハ、海軍省)

海軍少將 伊藤 整一

臨時歐洲戰爭軍事調査部長職務取扱ヲ命ス

軍令部出仕海軍少佐 井野 榮市

特務班勤務ヲ命ス
軍令部出仕海軍大尉 大石 繁雄
特務班長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(以上ハ、軍令部)

○ 雜款

○ 將旗一時移揚

第一根據地隊司令官ハ八月二十六日將旗ヲ一時蒼鷹ニ移揚、同日白山丸ニ復歸セリ

○ 旗艦變更

第一潜水戰隊司令官ハ九月一日旗艦ヲ伊號第九潜水艦ニ變更セリ

○ 旗艦指定

第五航空戰隊司令官ハ九月一日旗艦ヲ春日丸ニ指定セリ

○ 郵便物發送先

當隊宛郵便物ハ自今左記ニ依リ發送相成度

司令、軍醫長、主計長宛 四十二號砲艦
機關長宛 四十一號砲艦
(第四砲艦隊)

○ 事務開始

第五十三警備隊ハ九月一日ヨリ横須賀海兵團内ニ於テ事務ヲ開始セリ

○ 事務所撤去

立石艦裝具事務所ヲ八月三十一日撤去セリ

○ 給與等經費支拂掌理者ノ件

0058

第八十一通信隊、留萌丸、音羽丸ノ給與其ノ他ノ經費
支拂ハ第八十一警備隊主計長ヲシテ之ヲ掌理セシム
(南遣艦隊司令長官)

○懲罰

懲罰言渡書

海軍公報(部内限)第三千八百八十八號
昭和十六年九月三日

一二五九

0059

○正誤
六月二十六日日本欄將旗移揚中「ウルシ」ハ「福山丸」
ノ、八月四日同欄第一航空艦隊旗艦變更日「八月一
日」ハ「七月三十一日」ノ、同二十三日敍位辭令中「昭
和十五年」ハ「昭和十六年」ノ孰モ誤

0060

○艦船所在

▲印ハ、ハ、ホ、セ、ノ
指定ヲ要セズ

九月三日午前十時

【横須賀】

春日▲、劍崎▲、山城▲、比叡、神威、赤城、沖島、國後、陸奥、五十鈴、高雄、瑞穂、阿武隈

滿潮、曙、龍、野分、舞風、萩風、朝風、旗風、村雨、夕立、五月雨、春雨、朝潮

伊六、伊九、伊二八、伊二九、伊三二、伊三三

伊三、伊四、伊七、伊二〇、伊二三、伊二四、伊二五

【長浦】津輕▲、伊三▲、伊三▲、伊三七▲

【石川島】荒潮、沙風、帆風

【横濱】筑紫▲、(驅潜三)▲

【浦賀】秋雲▲

【館山】澤風

【大湊】石垣

【吳】驅潜一五、驅潜二三、驅潜二四

淺間▲、八雲▲、鬼怒、摩耶、加古、古鷹、大井、大鯨、熊野、三隈、最上、鈴谷、龍驤、神通、鳥海、愛宕

黒潮、夏潮、夕霧、朝霧、天霧、狹霧、吳竹、早苗、若竹、雪風、時津風

天津風、浦波、夏雲、峯雲、朝雲、山雲、霞、不知火、霞、海風、江風、山風、涼風

呂五七、呂五八、呂五九、呂六四、伊八、伊五三、伊五四、伊五五、伊七〇、伊六八、伊七二、伊七一、伊七三、伊七四、伊七五、伊五六、伊五八、伊六九、伊五二

掃一三、掃一四、掃一五

驅潜二〇、驅潜二二

哨四六、哨三三、哨三三、哨三四、哨三五、櫻野、石廊、尻矢、室戸、鳴戸、鶴見

日進▲、伊二七▲、伊三五▲、伊七六▲

【大阪】矢風、初風

【神戸】瑞鶴▲、伊良湖▲、伊一〇▲、伊三五▲、伊三一▲、伊四一▲、伊一一▲、秋津洲▲

【相生】驅潜一九▲、(驅潜三)▲、(若鷹)▲

【因島】早潮、親潮

【佐伯】伊六〇▲、伊六六

那珂

驅潜特五一▲、驅潜特五二▲、驅潜特五三▲

【舞鶴】哨三一

伊一六

吾妻▲、龍田、利根、筑摩、多摩、木曾、薄雲▲、鳩、鷲、呂三四▲、呂六三、呂六八

0061

【佐世保】

掃一九
 哨三六▲、哨三七▲
 (夕雲)▲、(秋月)▲
 加賀、飛龍、霧島、▽妙高、羽黒、北上、
 由良、▽千歳
 白霧、有明、夕暮、時雨、▽白雲、東雲、
 叢雲、▽若葉、初霜、子日、初春、望月、
 陸月、卯月、沖風、峯風
 呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂三三▲、呂六〇、
 呂六一▲、呂六二▲、呂六五、呂六六、呂六七、
 伊五九▲、伊六一、伊六二、伊六四
 驅潜二〇、驅潜二一、驅潜二二
 哨三九、哨三八
 敷島▲、野島
 (伊二四)▲、(伊二九)▲、(伊三九)▲

【長崎】

那智
 朝顔、芙蓉
 驅潜一六、驅潜一七、驅潜一八

【鎮海】

【作業地】
 出雲、▽宇治、安宅、二見、伏見、比良、
 熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、岡田、
 足柄、八丈、嵯峨、▽橋立、磐手、▽香椎、
 占守、▽長門、▽日向、伊勢、扶桑、
 金剛、榛名、▽青葉、衣笠、▽川内、▽鳳翔、
 瑞鳳、▽長良、球摩、巖島、八重山、▽名取、
 長鯨、初鷹、白鷹、蒼鷹、▽鹿島、天龍、
 夕張、▽迅鯨、▽香取、▽翔鶴、▽蒼龍、
 勝力、駒橋、千代田、能登呂
 栗、梅、逆、刈萱、▽秋風、太刀風、羽風、

【航海中】

▽常磐 (八月二十七日横須賀發—作業地へ)
 襟裳 (八月二十七日徳山發—横須賀へ)
 掃一六 (八月二十九日吳發—笠戸へ)
 磯風 (一日作業地發—徳山へ)
 早鞆 (一日作業地發—徳山へ)
 大泊 (一日小樽發—大湊へ)
 隠戸 (一日新潟發—徳山へ)
 明石 (一日吳發—因島へ)
 春風、松風、▽文月、皐月、水無月、長月、
 曉、響、雷、電、▽潮、漣、▽綾波、磯波、
 敷波、▽初雪、白雪、吹雪、陽炎、▽谷風、
 濱風、▽朝風、追風、疾風、夕風、▽如月、
 彌生、▽神風、沼風、野風、波風、▽菊月、
 夕月、夕風、三日月
 友鶴、千鳥
 伊四、伊五、▽伊二七、伊二五、▽伊六五、
 伊二一、伊二三
 掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、▽掃七、
 掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、掃一七、
 掃一八
 驅潜一、驅潜二、驅潜三、▽驅潜四、驅潜五、
 驅潜六、▽驅潜七、驅潜八、驅潜九
 宗谷、攝津、佐多、知床、朝日、間宮

0062

海軍公報

(部内限)第三千八百八十九號

昭和十六年九月四日(木)

海軍大臣官房

○令 達

官房第四五四二號

報國號飛行機命名式左ノ通施行ス

昭和十六年八月二十七日

海軍大臣

一、命名式舉行日時、場所

昭和十六年九月二十日 一三〇〇

(當日雨天ノ場合ハ翌日)

東京市蒲田區羽田 東京飛行場

二、命名スベキ飛行機番號、名稱、機種、獻納者住所氏名

| 報國番號 | 名 稱 | 機 種 | 獻納者住所氏名 |
|-------|-------|-------|--------------|
| 第四九四號 | 第一愛婦號 | 艦上戦闘機 | 東京市麹町區有樂町二ノ三 |
| 第四九五號 | 第二愛婦號 | 艦上戦闘機 | 東京市麹町區有樂町二ノ三 |
| 第四九六號 | 第三愛婦號 | 艦上戦闘機 | 東京市麹町區有樂町二ノ三 |
| 第四九七號 | 第四愛婦號 | 艦上戦闘機 | 東京市麹町區九段二ノ五 |
| 第四九八號 | 第五愛婦號 | 艦上戦闘機 | 愛國婦人會 |
| 第五〇二號 | 第一愛道號 | 艦上戦闘機 | 會長 水野萬壽子 |
| 第五〇三號 | 第二愛道號 | 艦上戦闘機 | |
| 第五〇四號 | 神奈川號 | 艦上戦闘機 | |
| 第五〇八號 | 第一愛會號 | 陸上攻撃機 | |
| 第五〇九號 | 第二愛會號 | 陸上攻撃機 | |
| 第五一〇號 | 第三愛會號 | 陸上攻撃機 | |
| 第五一一號 | 第四愛會號 | 陸上攻撃機 | |
| 第五一二號 | 第五日本號 | 艦上爆撃機 | |
| 第五二三號 | 第六日本號 | 艦上爆撃機 | 朝日新聞社 |

海軍公報(部内限)第三千八百八十九號

昭和十六年九月四日

一一六三

0063

第五二四號 第七 艦上爆撃機

- 三、命名式主務廳 海軍省軍務局
 - 四、命名式委員長 海軍省軍務局第四課長
- 備考 本命名式ハ陸軍ニ獻納ノ飛行機命名式ト合同シテ舉行ス

○通牒

官房機密第八〇七二號ノ五
昭和十六年九月四日

海軍省 副官

各廳長 殿

侍從武官被差遣ノ件通牒

今般朝鮮ニ於ケル簡閱點呼狀況實視ノ爲侍從武官城英一郎ヲ同地方へ被差遣候
追テ同武官ハ九月九日東京發平安南道、京畿道、咸鏡南道、咸鏡北道ノ四道下ニ於ケル簡閱點呼狀況實視同月二十日歸京ノ豫定

○辭令

| | |
|---------------|-------|
| 臺灣總督府視學官 | 林 猪太郎 |
| 臺灣公立國民學校訓導 | 松田 福信 |
| 同 | 後藤 春治 |
| 臺灣臺北州郡視學 | 寺内 明 |
| 臺灣臺北州公立國民學校訓導 | 豐田 榮吉 |
| 同 | 上野 重信 |
| 同 | 黄 樹 雲 |
| 同 | 小川 忠良 |
| 同 | 高橋 良人 |
| 同 | 八卷 正幹 |
| 臺灣新竹州公立國民學校訓導 | 福山 賢吉 |
| 同 | 林 雲 巖 |
| 同 | 楊 盛 棋 |
| 同 | 下園 信夫 |
| 同 | 内藤 利久 |
| 同 | 吉水 富房 |
| 臺灣中州公立國民學校訓導 | 邱 森 鏞 |
| 同 | 徐 光 輝 |
| 同 | 岩 崎 肇 |
| 同 | 永田 親章 |

0064

| <p>同 林 實義</p> <p>臺灣臺南州公立 國民學校訓導 守田 茂治</p> <p>同 江 木 欽</p> <p>同 小倉 保幸</p> <p>同 佐藤 盛衛</p> <p>臺灣高雄州公立 國民學校訓導 山崎 直太郎</p> <p>同 蘇 明 輝</p> <p>同 烏井 次雄</p> <p>同 鄭 團 麟</p> <p>同 前間 重保</p> <p>臺灣公立國民學校訓導 平田 精一</p> | <p>海南警備府附ヲ命ス(八月十四日 海軍省)</p> <p>第一課勤務ヲ命ス 海軍中佐 梶引 誠雄</p> <p>第二課勤務ヲ命ス(以上九月四日 海軍省兵備局)</p> <p>同 山田 武次</p> | <p>○將旗移揚</p> <p>海南警備府司令長官ハ九月一日將旗ヲ海口ヨリ三亞ニ</p> | <p>○雜款</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|------------|---|---|-----|--------|------|-----|------|------|-----|------|-------|----|-------|-------|-----|-------|--------|-----|--------|--------|----|--------|--------|-----|--------|--------|-----|--------|--|--|
| <p>移揚セリ</p> <p>○郵便物發送先</p> <p>父島海軍航空隊宛</p> <p>自今</p> <p>東京府下小笠原父島</p> | <p>○事務所設置</p> <p>山東丸艦裝員事務所ヲ七月二十五日大阪市藤永田造船所内ニ設置シ事務ヲ開始セリ</p> <p>追テ郵便物ハ左記ニ依リ送付相成度</p> <p>記</p> <p>大阪市住吉區</p> <p>藤永田造船所内</p> <p>山東丸艦裝員事務所</p> | <p>○特設運送船辰風丸行動豫定</p> <table border="1"> <tr> <th>地名</th> <th>着</th> <th>發</th> </tr> <tr> <td>兼二浦</td> <td>八月三十一日</td> <td>九月三日</td> </tr> <tr> <td>佐世保</td> <td>九月五日</td> <td>八月八日</td> </tr> <tr> <td>吳須賀</td> <td>九月九日</td> <td>八月十二日</td> </tr> <tr> <td>神戶</td> <td>九月十四日</td> <td>八月十八日</td> </tr> <tr> <td>橫須賀</td> <td>九月十九日</td> <td>八月二十一日</td> </tr> <tr> <td>吳須賀</td> <td>九月二十二日</td> <td>八月二十四日</td> </tr> <tr> <td>光崎</td> <td>九月二十四日</td> <td>八月二十五日</td> </tr> <tr> <td>西戶崎</td> <td>九月二十六日</td> <td>八月二十八日</td> </tr> <tr> <td>佐世保</td> <td>九月二十九日</td> <td></td> </tr> </table> | 地名 | 着 | 發 | 兼二浦 | 八月三十一日 | 九月三日 | 佐世保 | 九月五日 | 八月八日 | 吳須賀 | 九月九日 | 八月十二日 | 神戶 | 九月十四日 | 八月十八日 | 橫須賀 | 九月十九日 | 八月二十一日 | 吳須賀 | 九月二十二日 | 八月二十四日 | 光崎 | 九月二十四日 | 八月二十五日 | 西戶崎 | 九月二十六日 | 八月二十八日 | 佐世保 | 九月二十九日 | | <p>海軍公報(部内限)第三千八百八十九號</p> <p>昭和十六年九月四日</p> <p>一一六五</p> |
| 地名 | 着 | 發 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 兼二浦 | 八月三十一日 | 九月三日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 佐世保 | 九月五日 | 八月八日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吳須賀 | 九月九日 | 八月十二日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 神戶 | 九月十四日 | 八月十八日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 橫須賀 | 九月十九日 | 八月二十一日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吳須賀 | 九月二十二日 | 八月二十四日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 光崎 | 九月二十四日 | 八月二十五日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 西戶崎 | 九月二十六日 | 八月二十八日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 佐世保 | 九月二十九日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

0065

海軍公報(部内限) 第三千八百八十九號 昭和十六年九月四日

一一六六

○削除
四月二十一日(癸)辭令欄五〇一頁上段四行目田口邦治郎ノ
辭令ハ削除ス

0066

○ 艦船所在

指定ヲ要セズ

九月四日午前十時

【横須賀】

春日▲、劍崎▲、山城▲、▷比叡、神威、赤城、沖島、國後、陸奥、▷五十鈴、

▷高雄、瑞穂、阿武隈

▷滿潮、曙、野分、舞風、萩風▲、朝風、

▷旗風、▷村雨、夕立、五月雨、春雨、

▷朝潮、▷大潮、荒潮、▷曉、響、雷、電、

▷伊九、▷伊一八、▷伊一九、▷伊三三、▷伊三二、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

▷伊三三▲、▷伊三三▲、▷伊三七▲、

海軍公報(部内限) 第三千八百八十九號 昭和十六年九月四日

0067

【佐世保】

鳩、鷺
 呂三四▲、呂六三、呂六八
 掃一九
 哨三六▲、哨三七▲
 (夕雲)▲、(秋月)▲
 加賀、飛龍、霧島、▷妙高、羽黒、北上、
 ▷由良、▷千歳、▷川内
 ▷白露、有明、夕森、時雨、▷白雲、東雲、
 叢雲、▷若葉、初霜、子日、初春、望月、
 睦月、卯月、沖風、峯風
 呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂三三▲、呂六〇、
 呂六一▲、呂六二▲、呂六三▲、呂六四、呂六六、
 呂六七、
 伊五九▲、伊六一、伊六二、伊六四
 驅潜一〇、驅潜一一、驅潜一二
 哨三九、哨三八
 敷島▲
 (伊二四)▲、(伊二九)▲、(伊三九)▲

【長崎】

【鏡海】

那智
 朝顔、芙蓉
 驅潜一六、驅潜一七、驅潜一八
 【作業地】▷出雲、▷宇治、安宅、二見、伏見、比良、
 熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、阴田、
 ▷足柄、八丈、嵯峨、▷橋立、磐手、▷香椎、
 占守、▷長門、▷日向、伊勢、扶桑、
 金剛、榛名、▷青葉、衣笠、▷鳳翔、
 瑞鳳、▷長良、球磨、殿島、八重山、▷名取、
 ▷長鯨、初鷹、白鷹、蒼鷹、▷鹿島、天龍、
 ▷夕張、▷迅鯨、▷香取、▷翔鶴、▷蒼龍、

勝力、駒橋、千代田、能登呂
 栗、梅、逆、刈萱、▷秋風、太刀風、羽風、
 ▷春風、松風、▷文月、卓月、水無月、長月、
 ▷湖、漣、▷綾波、磯波、敷波、▷初雪、
 白雪、吹雪、陽炎、▷谷風、濱風、▷朝風、
 追風、疾風、夕風、▷如月、彌生、▷神風、
 沼風、野風、波風、▷菊月、夕月、夕風、
 三日月
 三日月
 友鶴、千鳥
 伊四、伊五、伊一七、伊一五、伊六五、
 伊二二、伊三三
 掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、掃七、
 掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、掃一四、
 掃一七、掃一八
 驅潜一、驅潜二、驅潜三、驅潜四、驅潜五、
 驅潜六、驅潜七、驅潜八、驅潜九
 宗谷、攝津、佐多、知床、朝日

【航海中】

▷常磐 (八月二十七日横須賀發—作業地へ)
 浦風 (一日作業地發—吳へ)
 早鞆 (一日作業地發—徳山へ)
 隠戸 (二日新潟發—徳山へ)
 野島 (二日佐世保發—舞鶴へ)
 伊六九 (三日吳發—佐伯へ)
 伊六 (三日横須賀發—作業地へ)

0068

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 號外

○ 令 達

官房第五四五號ノ一
 雜役船ノ所屬ヲ左ノ通變更ス
 昭和十六年九月三日

海 軍 大 臣

昭和十六年九月四日(木)
 海軍大臣官房

| 船名 (公稱番號) | 船種 | 舊所屬 | 新所屬 | 定數別 臨時附屬 | 記事 |
|--------------|-----------------|-----|-----|-------------|----|
| 淀橋 | 救難船兼曳船 (八百艘) | | | 定數 | |
| 第六三八號 | 曳 (三百艘) | | | 同 | |
| 第九二六號 | 同 (百五十艘) | | | 同 | |
| 第八〇一號 | 同 (百艘) | | | 同 | |
| 第八一七號 | 同 (同) | | | 同 | |
| 第三二八號 | 交通船兼曳船 (二十艘) | | | 同 | |
| 第七六八號 | 同 (同) | | | 同 | |

海軍公報 (部内限) 號外

0069

海軍公報 (部内限) 號外

| | | | |
|--------|-------------------|---|----|
| 第一〇一號 | 交通船兼曳船 (二十噸) | 同 | 定數 |
| 第七五三號 | 内火艇 (十五米) | 同 | |
| 第一〇八號 | 司令官艇 (十五米) | 同 | |
| 第三一九六號 | 内火傳馬船 (十米) | 同 | |
| 第二五一七號 | 傳馬船 (十二米) | 同 | |
| 第二五一八號 | 同 | 同 | |
| 第三〇〇八號 | 同 | 同 | |
| 第三四一七號 | 同 | 同 | |
| 第三二一五號 | 同 (八米) | 同 | |
| 第四一九七號 | 同 | 同 | |
| 第三五七七號 | 同 (六米) | 同 | |
| 第二四六二號 | 運貨船 (シヤラン型百噸積) | 同 | |
| 第三六七一號 | 同 | 同 | |
| 第二六七八號 | 同 (五十噸積) | 同 | |
| 第三〇一四號 | 同 | 同 | |

0070

| | | | |
|--------|------|-------------------|---------|
| 第三一五一號 | 同 | アルマ製五十噸積 | 大湊要港部 |
| 第三二〇三號 | 同 | 同 | |
| 第二四〇八號 | 水 | (百五十噸積)船 | |
| 第二四九七號 | 同 | 同 | |
| 第三七四一號 | 同 | (百噸積) | |
| 第一九四二號 | 同 | (五十噸積) | |
| 第一九四三號 | 同 | 同 | |
| 第一九四四號 | 同 | 同 | |
| 第二六四三號 | 同 | 同 | |
| 第三〇四八號 | 同 | 同 | |
| 第二五一六號 | 起 | (重機)船 (舉揚力五十噸) | |
| 第九一二號 | 同 | (舉揚力十五噸) | |
| 第三二二七號 | 浚 | (蹀)船 (ベケット式) | |
| 第二七五九號 | 同 | (プリストマン式) | 大湊海軍港務部 |
| 第二三八九號 | 泥 | (受)船 (五十噸積) | |
| 臨時附屬 | 臨時附屬 | | |
| 同 | 同 | | |
| 同 | 同 | | |
| 同 | 同 | | |
| 定數 | 定數 | | |
| 同 | 同 | | |
| 臨時附屬 | 臨時附屬 | | |
| 同 | 同 | | |
| 同 | 同 | | |
| 同 | 同 | | |

海軍公報 (部内限) 號外

三

0071

海軍公報 (部内限) 號外

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-------------|------------------|------------|-----------|-------------|---------------|-----------------|----------------|----------|-----------------|----------|------------|--------------|--------|
| 第七三〇號 | 第六七四號 | 光濟 | 第一〇六一號 | 第一五二九號 | 第八四七號 | 第二九〇二號 | 第七三一號 | 第四二四一號 | 第二七二三號 | 第二七二二號 | 第三一五四號 | 第二九六二號 | 第二八九九號 | 第二三九一號 |
| 同 (百艘) | 同 (百五十艘) | 曳船兼交通船 (千六百艘) | 浮船渠 (同) | 同 (同) | 傳馬船 (千艘) | 内火傳馬船 (十艘) | 交通船兼曳船 (二十艘) | 同 (長十二米巾四米) | 同 (同) | 橋 (長十二米五巾四米) | 同 (同) | 同 (八坪積) | 同 (三十五坪積) | 泥受船 |
| | | | 大湊要港部 | 大湊海軍港務部保管 | | | | | | | | | | |
| | | | 大湊海軍工作部 | | | | | | | | | | | |
| 同 | 定數 | 臨時附屬 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 定數 |
| | | | | | | | | | | | | | | |

0072

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|---|---|-------|---|---|-------|-----------------|-------|---|---|-------|---|---|-------|---|-------|----------------|-------|---------------|--------|---------------|-------|---|--------|---|--------|---|--------|---|--------|---|--------|---|------|
| 第七六三號 | 同 | 同 | 第七九二號 | 同 | 同 | 第七四四號 | 交通船兼曳船 (二十噸) | 第八一一號 | 同 | 同 | 第九四五號 | 同 | 同 | 第九九〇號 | 同 | 第一二八號 | 内 火 艇 (十七米) | 第八二五號 | 司令官艇 (十五米) | 第二三八八號 | 傳 馬 船 (十米) | 第二八九號 | 同 | 第二九〇六號 | 同 | 第二九〇七號 | 同 | 第二九六六號 | 同 | 第二九六七號 | 同 | 第三〇二七號 | 同 | (八米) |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|------------------------|--------|-------------|--------|----------|--------|-------------|--------|----------|--------|----------|--------|---------------------|--------|----------------------|---------|----------|--------|----------|--------|----------|--------|-------------------------------|--------|----------|--------|----------|--------|------------|
| 第一五四九號 | 起 (重機船) (舉揚力五十噸) | 第一九六二號 | 同 (三十噸積) | 第三七四二號 | 同 (同) | 第二七四〇號 | 同 (五十噸積) | 第三四三八號 | 同 (同) | 第三二二一號 | 同 (同) | 第二二六七號 | 水 (百五十噸積) (船) | 第三〇四七號 | 同 (タルマ型) (百噸積) | 第三〇一三號 | 同 (同) | 第三四三三號 | 同 (同) | 第三二〇〇號 | 同 (同) | 第二八四八號 | 運貨 (シヤラン型) (百噸積) (船) | 第三〇九四號 | 同 (同) | 第三〇六五號 | 同 (同) | 第三〇六四號 | 傳馬 (六船) |
| 鎮海要港部 | | | | | | | | | | | | | | | | 鎮海海軍港務部 | | | | | | | | | | | | | |
| 定數 | 臨時附屬 | 同 | 同 | 同 | 同 | 定數 | 臨時附屬 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 臨時附屬 | 同 | 定數 | | | | | |

0074

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|---|---|-------|----------------------------|---------------------|--------|---------------------|--------|---|--------|----------------------|--------|---|--------|---|--------|--------------------------------|--------|---|--------|---------------------|--------|---|--------|---------------------|--------|--------------------------|--------|---|----------|
| 第七六二號 | 同 | 同 | 第七六一號 | カ ツ タ 一 六 米 | 橋 船 (長十四米巾四米) | 第三三四二號 | 浮 船 渠 (六米) | 第三三四一號 | 同 | 第三三四〇號 | 傳 馬 船 (十二米) | 第四一四七號 | 同 | 第三三三九號 | 同 | 第二五九三號 | 内 火 傳 馬 船 (十二米) | 第三四五〇號 | 同 | 第二二八九號 | 橋 船 (長十八米巾七米) | 第三〇三二號 | 同 | 第三〇一六號 | 泥 受 船 (八坪) | 第二九七六號 | 浚 深 船 (プリストマン式) | 第二五二二號 | 同 | (舉揚力十五噸) |
| 鎮 海 防 備 隊 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | |
| | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | |
| | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | |

海軍公報 (部内限) 號外

七

0075

| | | | |
|--------|--------------------------|--|--------------|
| 第七六〇號 | カ ツ タ ー (六米) | | 臨時 附 屬 |
| 第六七五號 | 曳 (百五十艘) | | 定 數 |
| 第八一九號 | 同 (百艘) | | 同 |
| 第六九六號 | 交通船兼曳船 (六十艘) | | 臨時 附 屬 |
| 第八八一號 | 同 (同) | | 定 數 |
| 第九一一號 | 同 (同) | | 同 |
| 第九四四號 | 同 (同) | | 同 |
| 第七七二號 | 司令官艇 (十五米) | | 同 |
| 第二四二九號 | 馬船 (十二米) | | 同 |
| 第二七六一號 | 同 (同) | | 同 |
| 第二九四八號 | 同 (十米) | | 同 |
| 第二七六三號 | 同 (八米) | | 同 |
| 第二八八七號 | 同 (同) | | 同 |
| 第三四二五號 | 同 (六米) | | 臨時 附 屬 |
| 第三四二六號 | 同 (同) | | 定 數 |

0076

| | | | |
|--------|-----|-----------------|--|
| 第三四二七號 | 同 | (同) | |
| 第三五六八號 | 同 | (同) | |
| 第三五六九號 | 同 | (同) | |
| 第二四五四號 | 運貨船 | (シヤラン型)(百噸積) | |
| 第三〇四四號 | 同 | (同) | |
| 第二六四一號 | 同 | (同) | |
| 第二四五五號 | 同 | (タルマ型)(百噸積) | |
| 第二八四九號 | 同 | (同) | |
| 第一九二〇號 | 同 | (同) | |
| 第二三一三號 | 水 | (百五十噸積)船 | |
| 第三四四〇號 | 同 | (同) | |
| 第二三三〇號 | 同 | (五十噸積) | |
| 第二四九八號 | 同 | (同) | |
| 第二六四二號 | 同 | (同) | |
| 第二五六五號 | 起 | 重機船 (舉揚力五十噸) | |

馬
公
要
港
部

馬
公
海
軍
港
務
部

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

海軍公報 (部内限) 號外

九

0077

| | | | | | | | | |
|--------|--------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|---------|---------|---------|------|--|
| 第三〇〇三號 | 起 <small>(重機子船)</small> | 馬公要港部 <small>(第三遣支隊司令部供用)</small> | 馬公要港部 <small>(海南艦隊司令部供用)</small> | 馬公海軍軍需部 | 定數 | | | |
| 第一六四九號 | 浚 <small>(深船)</small> | | | | 馬公海軍工作部 | 馬公海軍軍需部 | 臨時附屬 | |
| 第一八三一號 | 泥受 <small>(五十坪船)</small> | | | | | | 定數 | |
| 第一九八〇號 | 橋 <small>(長十三米七巾四米)</small> | | | | | | 同 | |
| 第二八六三號 | 同 <small>(長十五米巾五米)</small> | | | | | | 同 | |
| 第二八六四號 | 同 <small>(同)</small> | | | | | | 同 | |
| 第三〇九六號 | 同 <small>(長十二米巾四米)</small> | | | | | | 同 | |
| 第三六一八號 | 內火傳馬船 <small>(八米)</small> | | | | | | 定數 | |
| 第七六五號 | 交通船兼曳船 <small>(六十噸)</small> | | | | | | 定數 | |
| 第一〇〇四號 | 內火艇 <small>(十五米)</small> | | | | | | 同 | |
| 第三四〇三號 | 內火傳馬船 <small>(十二米)</small> | | | | | | 同 | |
| 第二〇四三號 | 同 <small>(九米)</small> | | | | | | 臨時附屬 | |
| 第三三三七號 | 傳馬船 <small>(六米)</small> | | | | | | 定數 | |
| 第三三三八號 | 橋 <small>(長二十二米巾七米)</small> | 同 | | | | | | |
| 第三七五九號 | 橋船 <small>(長十五米巾五米)</small> | 臨時附屬 | | | | | | |

0078

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千八百九十號

昭和十六年九月五日 (金) 海軍大臣官房

○令 達

官房第五四五號ノ一二
難役船ノ所屬ヲ左ノ通變更ス
昭和十六年九月五日

海軍大臣

| | | | | | |
|-------|--------------|----------------|--------------|----|----|
| 公稱番號 | 船種 | 舊所屬 | 新所屬 | 定數 | 別記 |
| 第七〇八號 | 内火艇 (十二米) | 佐世保海軍 港務部保管 | 佐世保海軍 通信隊 | 臨時 | 附屬 |
| 第三三四號 | 傳馬船 (六米) | 同 | 同 | 同 | 同 |

○通 牒

海人第九號ノ二二

昭和十六年九月五日

海軍省人事局

關係各應御中

離現役士官ノ電報符ニ關スル件通知
離現役ニ依リ在郷海軍士官名簿ニ登載セラルベキ左記ノ者ニ對スル電報符ヲ頭書ノ通定メラレ候

記

| 電報符 | 役種 | 官名 |
|--------|-----|--------|
| 五〇四 | 豫少將 | 加藤成蔭 |
| 一〇八八ノ二 | 同 | 坂野民部 |
| 一〇八八ノ三 | 同 | 三浦友三郎 |
| 一〇八八ノ四 | 同 | 橋本愛次 |
| 一〇八九ノ二 | 同 | 日下部鏡治郎 |
| 一〇八九ノ三 | 同 | 菊地邦二郎 |
| 一〇三ノ二 | 同 | 松原寛三 |
| 一〇三ノ三 | 同 | 清水巖 |

海軍公報 (部内限) 第三千八百九十號 昭和十六年九月五日

一一六九

0079

| | | | | | | | |
|----------|---|------|-----------|-----------------------|--------|---|--------|
| " 一〇三ノ四 | 同 | 同 | 石井 藝江 | " 五一七四ノ三 | 同 | 同 | 石原 徳次郎 |
| " 一〇三ノ五 | 同 | 同 | 岸 人三郎 | " 五一七四ノ四 | 同 | 同 | 服 部 薫 |
| " 一〇三ノ六 | 同 | 同 | 池 内 正 方 | 航本機密第九〇五號 | | | |
| " 一〇三ノ七 | 同 | 同 | 松 田 平 重 朗 | 昭和十六年九月三日 | | | |
| " 三二六〇ノ二 | 同 | 機關大佐 | 内 田 五 郎 | 海軍航空本部長 | | | |
| " 三二六四ノ二 | 同 | 同 | 玉 城 直 吉 | 佐世保、廣、舞鶴海軍工廠長 | | | |
| " 三二六四ノ三 | 同 | 同 | 中 山 寛 | 海軍航空技術廠長 | | | |
| " 三二六四ノ四 | 同 | 同 | 市 村 讓 介 | 航空兵器修理材料供給ノ件通牒 | | | |
| " 三二六四ノ五 | 同 | 同 | 粟 野 定 四 郎 | 航本機密第二九一七號首題通牒ニ左記ヲ追加ス | | | |
| " 三二六四ノ六 | 同 | 同 | 中 垣 重 三 | 記 | | | |
| " 三二六九ノ二 | 同 | 同 | 山 森 六 三 郎 | 供 給 先 | | | |
| " 三六三四ノ二 | 同 | 機關大尉 | 豊 田 祝 三 | 軍艦翔鶴 | 年 額 | | |
| " 三六八四ノ二 | 同 | 機關少尉 | 木 崎 忠 雄 | 特設航空母艦春日丸 | 三、五〇〇圓 | | |
| " 五〇一四ノ二 | 同 | 主計中將 | 金 谷 隆 一 | ○軍艦球磨 | 二、〇〇〇圓 | | |
| " 五一七四ノ二 | 同 | 主計大佐 | 藤 田 傳 次 | ○特設水上機母艦君川丸 | 二、〇〇〇圓 | | |
| | | | | ○南遣艦隊司令部 | 一、〇〇〇圓 | | |
| | | | | ○伊號第十七潜水艦 | 二、〇〇〇圓 | | |
| | | | | ○伊號第十九潜水艦 | 二、〇〇〇圓 | | |
| | | | | ○伊號第二十一潜水艦 | 二、〇〇〇圓 | | |

参照 昭和十六年四月二日海軍公報(部内限)

○辭令

(各通) 海軍中佐 三田 國雄
同 平本 道隆

總務部第一課勤務ヲ命ス 海軍少佐 田中 次郎

(各通) 海軍造兵少佐 寺田 重義
海軍造兵大尉 宮永 祐四郎

在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ 海軍書記 矢島 克巳

在名古屋監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ 海軍技師 梅原 信太郎

(各通) 海軍整備特務少尉 龜山 丁
同 岡田 正一

補給部附ヲ命ス 海軍技手 鶴田 與四雄

技術部第一課勤務ヲ命ス 主トシテ在大阪監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(以上
ハ海軍航空本部)

○雜款

○將旗復歸

第十一航空艦隊司令長官ハ九月三日將旗ヲ鹿屋海軍航空隊ニ復歸セリ

○代將旗移揚
第二十三航空戰隊司令官ハ九月二日代將旗ヲ高雄海軍航空隊ニ移揚セリ

○旗艦變更
第六戰隊司令官ハ九月一日旗艦ヲ青葉ニ變更セリ

○郵便物發送先
第四港務部宛
當分ノ間
横須賀海軍港務部内

○事務開始
第四港務部準備事務ヲ九月一日横須賀海軍港務部内ニ於テ開始ス

| 地名 | 着 | 發 |
|------|-------|-------|
| 廣鹿ノ川 | 九月二日 | 九月二日 |
| 四日市 | 九月五日 | 九月六日 |
| 徳山 | 九月七日 | 九月九日 |
| 横須賀 | 九月十一日 | 九月十三日 |
| 尼ヶ崎 | 九月十四日 | 九月十六日 |
| 吳 | 九月十七日 | |

海軍公報(部内限)第三千八百九十號 昭和十六年九月五日

一一七一

0081

○艦船所在 指定ヲ要セズ

九月五日午前十時

【横須賀】

春日、劍崎、山城、比叡、神威、赤城、沖島、國後、陸奥、五十鈴、高雄、瑞穂、阿武隈

滿潮、曙、野分、舞風、萩風、朝風、旗風、村雨、夕立、五月雨、春雨、朝潮、大潮、荒潮、曉、響、雷、電

伊九、伊一八、伊一九、伊二三、伊二一、津輕、伊三三、伊三三、伊三七

【長浦】

伊三、伊一、伊三、伊二〇、伊二三、伊三四

哨一、哨二

【横濱】

秋雲、(驅潜三)

【浦賀】

秋雲

【館山】

澤風

【大湊】

石垣、驅潜一五、驅潜二三、驅潜一四

【吳】

淺間、八雲、鬼怒、摩耶、加古、古鷹、大井、大鯨、熊野、三隈、最上、鈴谷、龍驤、神通、鳥海、愛宕、黒潮、夏潮、夕霧、朝霧、天霧、狹霧、吳竹、早苗、若竹、雪風、時津風、天津風、浦波、夏雲、峯雲、朝雲、山雲

伊後、不知火、霞、海風、江風、山風、涼風、親潮

呂五七、呂五六、呂五九、呂六四、伊八、伊五三、伊五四、伊五五、伊七〇、伊六八、伊七三、伊七一、伊七三、伊七四、伊七五、伊五六、伊五八、伊五二

伊三一、掃一五、掃一六

驅潜二〇、驅潜二一、哨四六、哨三三、哨三三、哨三四、哨三五

樫野、石廊、尻矢、室戸、鳴戸、鶴見、日新、伊二七、伊三五、伊七六

襟裳、矢風、初風

伊五七、瑞鶴、伊良湖、伊一〇、伊二五、伊三三、伊四一、伊二二、秋津洲、伊三九、(驅潜一九)、(驅潜三三)、(若應)

早潮、明石、伊六〇、伊六六

間宮、那珂、驅潜特五一、驅潜特五二、驅潜特五三、哨三一

吾妻、龍田、利根、筑摩、多摩、木曾、薄雲、鳩、鷲

下津、阪、神、大、神、相、因、玉、德、佐、舞、鶴

海軍公報(部内限) 第三千八百九十號 昭和十六年九月四日

一一七三

0082

【佐世保】

(夕雲)▲、(秋月)▲

加賀、飛龍、霧島、妙高、羽黒、北上、

由良、千歳、川内

白露、有明、夕暮、時雨、白雲、東雲、

叢雲、若葉、初霜、子日、初春、望月、

睦月、卯月、沖風、峯風

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂三三▲、呂三六〇、

呂六二▲、呂六一▲、呂六五、呂六六、呂六七、

伊五九▲、伊六一、伊六二、伊六四

驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二

哨三九、哨三八

敷島▲

(伊二四)▲、(伊二九)▲、(伊三九)▲

那智

朝顔、芙蓉

驅潛一六、驅潛一七、驅潛一八

出雲、宇治、安宅、二見、伏見、比良、

熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、岡田、

足柄、八丈、嵯峨、橋立、磐手、香椎、

占守、長門、日向、伊勢、扶桑、

金剛、榛名、青葉、衣笠、鳳翔、

瑞鳳、長良、球摩、嚴島、八重山、

名取、長鯨、初鷹、白鷹、蒼鷹、鹿島、

天龍、夕張、迅鯨、香取、翔鶴、

【航海中】

常磐 (八月二十七日横須賀發—作業地)

浦風 (一日作業地發—吳)

早鞆 (一日作業地發—徳山)

隱戸 (二日新潟發—徳山)

伊六九 (三日吳發—佐伯)

伊六 (三日横須賀發—作業地)

伊七 (四日横須賀發—作業地)

蒼龍、勝力、駒橋、千代田、能登呂、

栗、根、蓮、刈萱、秋風、太刀風、羽風、

春風、松風、文月、皐月、水無月、長月、

潮、漣、綾波、磯波、敷波、初雪、

白雪、吹雪、陽炎、谷風、濱風、朝風、

追風、疾風、夕風、如月、彌生、神風、

沼風、野風、波風、菊月、夕月、夕風、

三日月

友鶴、鴻、隼、鷗、雁、雉、真鶴、初雁、

友鶴、千鳥

伊四、伊五、伊一七、伊一五、伊一六、

伊六五、伊三三、伊三三

掃六、掃一、掃三、掃四、掃五、掃七、

掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、掃一四、

掃一七、掃一八

驅潛一、驅潛二、驅潛三、驅潛四、驅潛五、

驅潛六、驅潛七、驅潛八、驅潛九

宗谷、攝津、佐多、知床、朝日

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第三千八百九十一號

昭和十六年九月六日(土)

海軍大臣官房

○ 辭 令

海軍艦政本部造船部造船兵監督
會計官兼海軍艦政本部造船兵監督會計官海軍主計大佐

服 部 薫

神戸監理官ヲ命ス
神戸監査官ヲ命ス(現出 海軍省)

海軍大佐 篠田 勝清

(各通)

海軍少佐 碓 壯次

海軍造船中佐 西島 亮二

防備關係調査研究委員會第二分科會委員ヲ命ス(現出 同)

海軍大佐 堀江 義一郎(艦 本)

同 横川 市平(瑞 鶴)

海軍中佐 鈴木 光信(同)

同 佐藤 佐(艦 本)

同 内田 定五郎(航 本)

同 下田 久夫(瑞 鶴)

同 露 口 操(同)

(各通)

海軍少佐 戸次 敏郎(同)

同 小川 五郎太(同)

同 山野井 實夫(同)

海軍機關大佐 大江 秀三(艦 本)

海軍機關中佐 大重 靜(瑞 鶴)

海軍機關少佐 山崎 虎雄(同)

海軍軍醫少佐 松島 六郎(同)

海軍造船大佐 中村 小四郎(艦 本)

海軍造船中佐 牧 野 茂(艦 本)

海軍造船大佐 大嶋 與八郎(艦 本)

海軍技師 菅 繁 義(同)

軍艦瑞鶴審議委員ヲ命ス(以上 現出 海軍艦政本部)

○ 雜 款

○將旗掲揚

鎮海要港部司令官ハ九月四日將旗ヲ掲揚セリ

○將旗移揚

海軍公報(部内限) 第三千八百九十一號

昭和十六年九月六日

一一七五

0084

海南警備府司令長官ハ九月一日將旗ヲ海口ヨリ三亞ニ移揚セリ

第二十二航空戰隊司令官ハ九月三日將旗ヲ元山航空隊ニ移揚セリ

○將旗一時移揚
第一遣支艦隊司令長官ハ九月三日將旗ヲ一時小鷹ニ移揚セリ

○將旗復歸
第十七戰隊司令官ハ九月四日將旗ヲ橋立ヨリ巖島ニ復歸セリ

○事務所設置
吳潜水艦基地隊設立準備事務所ヲ七月十四日吳海兵團内ニ設置シ事務ヲ開始セリ

○書類發送先ニ關スル件
豫テ當事務所移轉ノ旨(八月十一日日本欄參照)通報致置候處尙從前通送付ノ向有之候ニ付自今左記宛送付相成度

石川縣江沼郡山中町

中山海軍病院設立準備事務所

(中山海軍病院設立準備委員長)

○航空定期設定ノ件通知
本府徵備機ヲ以テ左記ノ通運航ヲ開始セリ

| | | | | | |
|----------------------|-------------------|------|------|------|-----|
| 區間 | 發着地 | 三亞發 | 海口發 | 三灶發 | 三亞着 |
| 三亞↓臺北間 (除ク毎日) | 〇八二〇 | 〇九五〇 | 二〇〇〇 | 一五三〇 | |
| 區間 | 發着地 | 臺北發 | 三灶發 | 海口發 | 三亞發 |
| 臺北↓三亞間 (除ク毎日) | 〇八四〇 | 一二四〇 | 一四四〇 | 一六〇〇 | |
| 區間 | 發着地 | 三亞發 | 西貢發 | | |
| 三亞↓西貢間 (每週月、木曜、日) | 〇九〇〇 | 一二三〇 | | | |
| 區間 | 發着地 | 西貢發 | 三亞發 | | |
| 西貢↓三亞間 (毎週火、金曜、日) | 〇九三〇 | 一二三〇 | | | |
| 備考 | 天候其ノ他ノ爲缺航セルトキハ順延ス | | | | |
| | 必要ノ都度 | | | | |

(海南警備府)

0085

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

九月六日午前十時

【横須賀】

春日▲、劍崎▲、山城▲、▷比叡、神威、

赤城、沖島、國後、陸奥、▷五十鈴、

口高雄、瑞穂、阿武隈

曙、隴、野分、舞風、萩風▲、朝風、旗風、

口村雨、夕立、五月雨、春雨、▷曉、響、

雷、電

▷伊九、口伊一八、伊一九、伊二三、口伊二二

(津輕)▲(伊二三)▲(伊三三)▲(伊三七)▲

【長浦】

口風▲

口伊三、伊一、伊三、伊二〇、口伊二三、

伊二四

哨一▲、哨二▲

【横濱】

口沙風、帆風

(筑紫)▲(驅潜三)▲

【浦賀】

(秋雲)▲

【館山】

澤風

石垣

口驅潜一五、驅潜二三、驅潜二四

大泊

【吳】

淺間▲、八雲▲、鬼怒、摩耶、大井、▷熊野、

三隈、最上、鈴谷、▷龍驤、▷神通、鳥海、

愛宕、鳳翔

口夕霧、朝霧、天霧、狹霧、口吳竹、早苗、

若竹、口雪風、時津風、天津風、浦波、

口夏雲、峯雲、朝雲、山雲、口霞、不知火、

【大坂】

口海風、江風、山風、涼風、親潮

口呂五七▲、呂五六▲、呂五九、呂六四、伊八、

口伊五三▲、伊五四、伊五五▲、伊七〇、伊六八、

口伊七二、伊七一、伊七三、口伊七四、伊七五、

口伊五六、伊五八、伊五二

口掃一三、掃一五、掃一六

驅潜二〇、驅潜二一

哨四六▲、哨三三、哨三四、哨三五

櫻野、石廊、尻矢、室戸、鳴戸、鶴見

(日新)▲(伊二七)▲(伊三五)▲(伊七六)▲

矢風、初風

【神戶】

口伊五七

(瑞鶴)▲(伊良湖)▲(伊一〇〇)▲(伊二五)▲

(伊三三)▲(伊四一)▲(伊一一)▲(秋津洲)▲

(驅潜一九)▲(驅潜三三)▲(若鷹)▲

白石

口伊六〇▲、伊六六

隱戸

那珂

驅潜特五一▲、驅潜特五二▲、驅潜特五三▲

哨三一

吾妻▲、龍田、▷利根、筑摩、口多摩、

木曾

薄雲▲

鳩、鷺

口呂三四▲、口呂六三、呂六八

掃一九

口掃三六▲、哨三七▲

0086

海軍公報(部内限)第三千八百九十一號

昭和十六年九月六日

二二七七

【佐世保】

(夕雲)▲(秋月)▲
加賀、飛龍、霧島、妙高、羽黒、北上、
由良、千歳、川内
白露、有明、夕暮、時雨、白露、東雲、
叢雲、若葉、初霜、子日、初春、望月、
睦月、卯月、沖風、峯風
呂三〇▲呂三一▲呂三二▲呂三三▲呂三六〇
呂六二▲呂六一▲呂六五▲呂六六▲呂六七
伊五九▲伊六一▲伊六二▲伊六四
驅潜一〇、驅潜一一、驅潜一二
哨三九、哨三八
敷島▲

【長崎】

那智 (伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲
朝顔、芙蓉

【鎮海】

驅潜一六、驅潜一七、驅潜一八
宇治、安宅、二見、伏見、比良、
熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、岡田、
足柄、八丈、嵯峨、橋立、磐手、香椎、
占守、長門、日向、伊勢、扶桑、
金剛、榛名、青葉、衣笠、瑞鳳、
長良、球摩、嚴島、八重山、名取、
長鯨、初鷹、白鷹、蒼鷹、鹿島、天龍、
夕張、迅鯨、香取、翔鶴、蒼龍、
勝利、駒橋、千代田、能登呂、
栗、梅、逆、刈萱、秋風、太刀風、羽風、
春風、松風、文月、阜月、水無月、長月、
湖、漣、綾波、磯波、敷波、初雪、

白雲、吹雪、陽炎、早潮、黒潮、夏潮、
谷風、濱風、朝風、追風、疾風、夕風、
如月、彌生、神風、沼風、野風、波風、
菊月、夕月、三月月
友鶴、鴻、隼、鴨、雁、雉、真鶴、初雁、
友鶴、千鳥
伊四、伊五、伊六、伊七、伊二五、伊二六、
伊六五、伊六九、伊一二、伊三三、
伊六六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、掃七、
掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、掃一四、
掃一七、掃一八
驅潜一、驅潜二、驅潜三、驅潜四、驅潜五、
驅潜六、驅潜七、驅潜八、驅潜九
宗谷、攝津、佐多、知床、朝日

【航海中】

常磐 (八月二十七日横須賀發一作業地)
浦風 (一日作業地發一吳)
早鞆 (一日作業地發一徳山)
伊七 (四日横須賀發一作業地)
加古 (古鷹、大鯨、五日吳發一作業地)
夕風 (五日作業地發一舞鶴)
大湖、荒潮、朝潮、滿潮 (五日横須賀發一作業地)
間宮 (五日徳山發一作業地)
襟裳 (五日下津發一作業地)
野島 (五日舞鶴發一吳)

(限 内 部)

海軍公報

(部内限)第三千八百九十二號

昭和十六年九月八日(月)

海軍大臣官房

○令 達

官房機密第八一四〇號

本年九月五日現在特設運送艦淺香丸ノ職員タル者ハ特ニ發令セララルモノノ外別ニ辭令ヲ用ヒズシテ特設巡洋艦淺香丸ノ相當職員ニ補命セラレタル義ト心得ベシ
昭和十六年九月五日

海軍大臣

○通 牒

海人第二號ノ二六五

昭和十六年九月八日

海軍省人事局

海軍諸例
則登載

關係各應御中

履歷書記入事項ニ關スル件通牒

今次事變ニ際シ出征又ハ事變地ヨリ歸還ノ場合拜謁、賢所參拜仰付ラレ勅語、令旨、賜品及賜金ヲ賜ヒ又ハ

御陪食仰付ラレタル事項ハ履歷書ニ記入スルコトニ定メラレ候ニ付各本人ニ就キ調査ヲ爲シ左記記註例ニ準ジ記入ノ上海軍准士官以上履歷書及身上取扱規則ノ定ムル所ニ依リ通報相成度

記

(記註例)

一 出征ノ場合

昭和、年、月、日

支那事變出征ニ付

天皇、皇后兩陛下ニ拜謁仰付ラ

レ勅語、令旨ヲ賜フ

同日

賢所參拜被仰付

二 事變地ヨリ歸還ノ場合

昭和、年、月、日

支那事變地ヨリ歸還ニ付

天皇、皇后兩陛下ニ拜謁仰付ラ

レ勅語、令旨、賜品及賜金ヲ賜

フ

同日

賢所參拜被仰付

同日

皇太后陛下ニ拜謁仰付ラレ令

海軍公報(部内限)第三千八百九十二號

昭和十六年九月八日

一一七九

0088

旨、賜品及賜金ヲ賜フ
、月、日 御陪食被仰付

○ 辭令

海軍機關中佐 中村 國盛
第二課勤務ヲ命ス(海軍省軍需局)

海軍中佐 堀 武雄(吳廠)
伊號第二十三潜水艦審議(除航業關係)委員ヲ命ス

海軍機關中佐 本橋 精一
伊號第二十三潜水艦審議(除航業關係)委員ヲ免ス
(以上海軍艦政本部)

(各通)
水路部員兼第四根據地 織畑 重太郎
地隊司令部附海軍技師
水路部附第四根據地 山口 利貞
隊司令部附海軍技師

主トシテ兼務廳ニ於テ服務スヘシ(水路部長)

○ 雜款

○將旗一時移揚
第三航空戰隊司令官ハ九月一日將旗ヲ一時夕風ニ移揚セリ

○司令潜水艦變更
第二十六潜水艦隊司令ハ九月一日司令潜水艦ヲ呂號第六十一潜水艦ヨリ呂號第六十二潜水艦ニ變更セリ

○司令潜水艦復歸
九月二日司令潜水艦ヲ伊號第七十二潜水艦ヨリ伊號第七十三潜水艦ニ復歸セリ

○司令掃海艇一時變更
第三十一掃海艇司令ハ九月四日司令掃海艇ヲ二時第八拓南丸ニ變更セリ

○郵便物發送先
五州丸宛

九月二十日迄ニ到達見込ノモノハ

横濱市三菱重工業株式會社

横濱船渠氣付

追テ毎日午前、午後公用使ヲ横須賀鎮守府ニ派遣致可ニ付利用相成度

○事務開始
第十四掃海隊ハ九月一日玉丸ニ於テ事務ヲ開始セリ

○正誤
本月一日海軍公報部内限辭令欄中海軍主計特務中尉庄山 誠辭令文中「敷設艇若鷹」ハ「軍艦若鷹」ノ誤

0089

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ指定ヲ要セズ

九月八日午前十時

【横須賀】

春日▲、劍埼▲、山城▲、比叡、神威、赤城、沖島、國後、陸奥、五十鈴、高雄、瑞穂、香取

曙、隴、野分、舞風、萩風▲、朝風、旗風、夕立、五月雨、春雨、曉、響、雷、電

伊九、伊一八、伊一九、伊二三、伊二二

津輕▲(伊三三)▲(伊三三)▲(伊三七)▲

長浦

伊三、伊一、伊三、伊二〇、伊二三、伊二四

横濱

伊一、伊二、伊三

浦賀

筑紫▲(驅潜三)▲

館山

秋雲▲

大湊

石垣

驅潜二五、驅潜二三、驅潜二四

吳

大泊

淺間▲、八雲▲、摩耶、大井、熊野、三隈、最上、鈴谷、龍驤、神通、烏海、初鷹、愛宕、鳳翔、長鯨、白鷹、球摩

夕霧、朝霧、天霧、狹霧、吳竹、早苗、若竹、雪風、天津風、浦波、夏雲、峯雲、朝雲、山雲、霞、不知火、霞

海風、江風、山風、涼風、親潮

【大】

阪

伊五七

神

瑞鶴▲(伊良湖)▲(伊一〇)▲(伊二五)▲(伊三一)▲(伊四一)▲(伊一一)▲(秋津洲)▲

相

驅潜一九▲(驅潜三三)▲(若鷹)▲

因

明石

佐

伊六〇▲

舞

那珂

驅潜特五一▲、驅潜特五二▲、驅潜特五三▲

吾妻▲、龍田、利根、筑摩、多摩、木曾、蒼鷹

薄雲▲、夕風

鳩、鷲

呂三九▲、呂六三、呂六八

掃一九

哨三六▲、哨三七▲

(夕雲)▲(秋月)▲

海軍公報(部内限)第三千八百九十二號

昭和十六年九月八日

一八六

0090

【佐世保】

加賀、飛龍、霧島、妙高、羽黒、北上、由良、千歳、川内、八重山、阿武隈、有明、白雲、東雲、叢雲、若葉、初霜、子日、初春、望月、睦月、卯月、夕月、初月、沖風、峯風、文月、皐月、水無月、長月

呂三〇▲呂三一▲呂三二▲呂三三▲呂六〇、呂六一▲呂六五、呂六六、呂六七▲伊五九▲伊六一、伊六二、伊六四、驅潛一〇、驅潛二一、驅潛二二、哨三九、哨三八、敷島▲

【長崎】

那智、朝顔、芙蓉、(伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲

【鑛海】

驅潛一六、驅潛一七、驅潛一八

【作業地】

出雲、宇治、安宅、二見、伏見、比良、熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、隅田、足柄、八丈、嵯峨、橋立、磐手、香椎、古守、長門、日向、伊勢、加古、古鷹、大鯨、扶桑、金剛、榛名、青葉、衣笠、瑞鳳、長良、嚴島、名取、鹿島、天龍、夕張、迅鯨、翔鶴、蒼龍、勝利、駒橋、千代田、龍登呂、鬼怒、常磐、栗、梅、蓮、刈萱、秋風、太刀風、羽風、春風、松風、湖、綾波、磯波、敷波、大潮、荒潮、朝潮、滿潮、初雪

【航海中】

浦風、磯風(一日作業地發一吳へ)、早鞆(一日作業地發一徳山へ)、掃一三(六日吳發一作業地へ)、隠戸(六日作業地發一吳へ)、初風(七日大阪發一吳へ)

白雪、吹雪、陽炎、早潮、黒潮、夏潮、谷風、濱風、朝風、追風、疾風、夕風、白露、夕暮、時雨、如月、彌生、神風、沼風、野風、波風、三日月、友鶴、鴻、隼、鴨、雁、雉、真鶴、初雁、呂六二、伊四、伊五、伊六、伊七、伊一七、伊一五、伊一六、伊六五、伊六九、掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、掃一七、掃一八、驅潛一、驅潛二、驅潛三、驅潛四、驅潛五、驅潛六、宗谷、攝津、佐多、知床、朝日、室戸、鳴戸、鶴見

0091